

事務事業チェックシート

事務事業No
172

事業名
防犯活動推進事業

[事業基本情報]

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	6	安全で安心な市民生活の確保
施策	2	防犯対策の推進
取組方針	2	防犯活動の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	総務管理費		
	目	地域安全費		
	大事業	地域安全事業		
中事業	防犯活動推進事業			

事業種別	継続		関連個別計画	犯罪の起こりにくいまちづくりの推進計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Te1	地域安全課	大河内 崇弘 435-1005
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)	全体事業概要				
事業目的	市民を犯罪等から守るために、青色回転灯付防犯パトロール車の巡回や防犯啓発を通して、防犯意識を高めることで、犯罪を未然に防ぎ、また、市民が安全で安心して暮らすことができる犯罪が生じにくいまちを目指し、防犯カメラの設置を進め、環境整備を行う。	青色回転灯付防犯パトロール車の巡回や防犯啓発を通して、防犯意識を高めることで、犯罪を未然に防ぐ。 また、市民が安全で安心して暮らすことができる犯罪が生じにくいまちを目指し、防犯カメラの設置を進める。				
事業内容	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	
	・青パトを活用したパトロール活動	・青パトを活用したパトロール活動	・青パトを活用したパトロール活動	・青パトを活用したパトロール活動	・青パトを活用したパトロール活動	
	・防犯パトロール犬等による防犯啓発活動	・防犯パトロール犬等による防犯啓発活動	・防犯パトロール犬等による防犯啓発活動	・防犯パトロール犬等による防犯啓発活動	・防犯パトロール犬等による防犯啓発活動	
	・防犯ボランティア団体等への指導・支援	・防犯ボランティア団体等への指導・支援	・防犯ボランティア団体等への指導・支援	・地域安全推進委員会活動や自治会が設置する防犯カメラの設置費用を支援	・地域安全推進委員会活動や自治会が設置する防犯カメラの設置費用を支援	
	・防犯に関する情報発信	・防犯に関する情報発信	・防犯に関する情報発信	・防犯活動団体等へ負担金の交付	・防犯活動団体等へ負担金の交付	
	・防犯カメラの維持管理	・防犯カメラの設置	・防犯カメラの設置	・防犯カメラの維持・管理	・防犯カメラの維持・管理	
	・自主的に防犯カメラを設置する自治会への補助	・自主的に防犯カメラを設置する自治会への補助	・自主的に防犯カメラを設置する自治会への補助			

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	3,529	3,347	3,923	4,165	3,501	3,453	7,246	0	7,246	0	
伸び率(%)	△79.9%	△80.1%	11.2%	24.4%	△10.8%	△17.1%	107%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	15,384	15,142	15,208	14,014	12,877	13,110	12,877	0	12,877	0
	正規職員以外	4,482	4,482	2,660	2,974	5,399	5,286	5,399	0	5,399	0
	小計	19,866	19,624	17,868	16,988	18,276	18,396	18,276	0	18,276	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	7	7	7	0	8	8	8	0	8	0	
一般財源(税等)	3,522	3,340	3,916	4,165	3,493	3,445	7,238	0	7,238	0	
所要人数(人)	正規職員	1.91	1.88	1.91	1.76	1.66	1.69	1.66	0.00	1.66	0.00
	正規職員以外	1.88	1.88	1.88	2.05	1.91	1.87	1.91	0.00	1.91	0.00
主な予算内訳	防犯カメラ設置費補助金 2,000千円等										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	パトロール車による巡回時間	時間	目標値	1500	1600	1600	1600	
			実績値	1548	1525	1500		
			達成度(%)	103.3%	95.3%	93.8%	%	
成果指標	刑法犯認知件数(1~12月)	件	目標値	2600	2440	2280	2200	
			実績値	2297	2087	1714		
			達成度(%)	0%	0%	0%	%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>青色回転灯付パトカー（青パト）の巡回は、専従体制による運用を行い、声かけ事案等の通学時間帯を中心に犯罪抑止等に実効性が高いため、市民の安全で安心なまちづくりの推進に大きく寄与している。</p> <p>また、少年センターや地域安全推進委員会、警察等と連携しながら、防犯の啓発活動を活発に行っている。</p>
見直し・改善内容	<p>犯罪認知件数は、平成13年より減少傾向が続いており、令和3年では、1,714件まで減少したが、依然悪質な犯罪は発生しており、実効性・機能性に配慮しながら、より一層犯罪のおこりにくいまちづくりに取り組んでいきたい。</p> <p>青色回転灯付パトカー（青パト）の巡回は、平成31年4月より1日の巡回時間数を長く設定しています。</p>